

建設水道常任委員会



深仁井田小学校線

建設水道常任委員会に付託された議案の内容と審査状況について報告します。

◆下水道等事業審議会条例

問 具体的に何を審議する審議会なのか。

答 事業を推進する上で公共下水道事業、農業集落排水事業、個別排水処理事業は、使用料等について市民の理解を得ることが重要であり、適切な使用料金の改定や合併による農業集落排水事業の使用料金の統一等が目的です。

◆農業集落排水施設条例の一部改正

本条例は、五箇中央地区農業施設が、平成18年4月から供用開始されることによる一部改正

問 「推進工事」は市内業者では、できないのか。

答 「推進工事」のできる業者は市内にいるが、今回の工事の施工管理は市内の業者では難しい。

問 開削工事と推進工事の経費比較は。

答 開削工事の方が安いと言われています。

平成18年度簡易水道事業特別会計予算

◆認可申請業務委託料の内容は何か。

答 五箇水源地の拡張工事に伴い、既存施設状況に拡張内容を加え、長期見通しを立てて、変更認可を受けるための調査、計画作成に要する経費です。

平成18年度農業集落排水事業特別会計予算

◆事業区域外となる上流側の対応をどう考えているのか。

答 合併浄化槽を市設置型で設置できるように、これから検討していきたい。

平成18年度個別排水処理事業特別会計予算

◆浄化槽の維持管理は、どんな方法で、どのようなサイクルで実施しているのか。

答 委託業者が2カ月に1度各家庭を巡回し、点検、水質保守を行い、年1回汚泥の引き抜きを行っています。

問 管路工事費は、一般的に深さ5m以上掘削する場合、推進工事の方が安いと言われています。

平成18年度工業用水道事業会計予算

◆一般会計からの補助金の計上がなく、表郷、東地域の水道料金を白河地域並みにすると、歳入不足が危惧される。

答 当初予算には他会計からの補助金は計上していないが、現在補正で対応を考えている。財源不足による改良事業の推進については、水道事業基本計画を策定し、施設整備計画に併せた財政計画の中で対応していきたい。

平成18年度工業用水道事業会計予算

◆朝日ラバーの企業誘致が決まったが、どのくらいの収入が見込めるのか。

答 生活用水として当面日量50t、将来100tを使用する予定ですが、工業用水の使用はない。

平成18年度一般会計予算

◆高山踏切工事が18年度から始まるが、踏切位置は変わるのか。

答 現在の位置より新白河駅寄りに100m程度移動する。



金勝寺仮設橋

平成18年度水道事業会計予算

◆八竜神市営住宅の1棟の建築費は幾らか。

答 1棟坪約80万円です。

◆坪40万円程度で建築戸数を増やした方が良いのではな

いか。

答 今後、住宅建設については、コスト削減を念頭に考慮していかなければならないと考えています。

◆現地調査

当委員会は、3月14日に、八竜神市営住宅、深仁井田小学校線、金勝寺仮設橋などを視察・調査しました。



八竜神市営住宅

市民産業常任委員会



マイタウン白河

市民産業常任委員会に付託された議案の内容と審査状況について報告します。

平成17年度国民健康保険特別会計暫定補正予算

1億5368万6千円を増額補正するものです。

平成17年度地方卸売市場特別会計暫定補正予算

36万2千円を減額補正するものです。

平成17年度老人保険特別会計暫定補正予算

1億4092万円を減額補正するものです。

平成17年度一般会計暫定補正予算

◆衛生処理一部事務組合負担金の減額の最大要因は何か。

答 ごみ処理手数料と有価物売却代が衛生組合の当初見込額より増額となったこと、また委託料等が入札により請差が生じたためです。

◆手数料条例の一部改正

石綿による健康被害の救済に関する法律が制定されたことに伴い、被害者等に係る戸籍に関する証明手数料を免除する改正です。

◆アスベスト問題について

今後、窓口体制や対応についてどのように考えていますか。

答 生活環境課に窓口を設置、医療や福祉は保健福祉部、住宅は建設部で対応し、補助の問題を含め、県の手引き書も参考に対応していきます。

◆交通安全対策会議条例

白河市交通安全対策会議を設置することに伴うものです。

◆環境審議会条例

白河市環境審議会を設置することに伴うものです。

◆地方卸売市場条例の一部改正

施設の増設等に伴い、面積等、使用料について規定するものです。

◆字の区域の変更について

細工町地区国土調査の実施に伴うものです。

◆福島県市民交通災害共済組合を組織する地方公共団体の数の増加及び同組合規約の変更について

合併により誕生した田村市が加入され、議会の議決を得るものです。

平成18年度国民健康保険特別会計予算

予算総額は、58億3201万円です。



表郷・上羽郷消防屯所

工事完了後、現踏切は遮断します。

◆自動交付機の設置金額は幾らかかったのか。

答 一式4カ所合計6279万7千円。助成金3千万円。

◆付託された議案は、いずれも原案のとおり可決しました。

◆現地調査

当委員会は、3月17日に、工業の森「新白河」、県営一般農道整備事業（大信）、きつねうち温泉（東）、県営ふるさと農道緊急整備事業（表郷）、消防屯所（表郷）、マイタウン白河を視察・調査しました。



ふるさと農道整備事業

◆現地調査

当委員会は、3月17日に、工業の森「新白河」、県営一般農道整備事業（大信）、きつねうち温泉（東）、県営ふるさと農道緊急整備事業（表郷）、消防屯所（表郷）、マイタウン白河を視察・調査しました。

教育福祉常任委員会

教育福祉常任委員会に付託された議案の内容と審査状況について報告します。

平成17年度介護保険特別会計暫定補正予算

問 保険給付が下回った理由はなぜですか。

答 見込み額の差異と、10月の制度改正による食費等、自己負担分の増加も一つの要因と思われます。

平成17年度一般会計暫定補正予算

問 児童虐待防止ネットワーク事業の内容はどんなことですか。

答 現在、虐待防止のチラシを作成中です。また、協議会立ち上げの準備もしています。

問 除細動器の設置場所と、減額の理由は何ですか。今後学校に設置の考えはありますか。

答 大信トレーニングセンターに設置されたもので、事業費確定による減額です。学校への必要性は十分認識していますが、動向を見守りながら検討をしていきます。

◆介護保険条例の一部改正

18年度から20年度までの第1号被保険者に係る保険料率の改定と区分の変更を行うものです。

問 白河市の18年度介護保険料基準額が、3300円となりましたが、市独自の減免措置はあるのですか。

答 低所得者に対する市の単独減免制度を設けており、また、国の激変緩和措置もあります。



地域包括支援センター

◆市立小学校及び中学校通学区域検討審議会条例

新市となったことによる、小学校・中学校の通学区域の適正化を図るため、白河市立小学校及び中学校通学区域検討審議会を設置するための条例制定です。

例制定です。

◆図書館協議会条例

図書館法に基づき、白河市図書館協議会を設置するための条例制定です。

◆歴史民俗資料館等運営協議会条例

白河市歴史民俗資料館及び白河集古苑の適正な運営を図るため、運営協議会を設置するための条例制定です。

◆文化財保護審議会条例

文化財保護法に基づき、白河市文化財保護審議会を設置するための条例制定です。

◆スポーツ振興審議会条例

スポーツ振興法に基づき、白河市スポーツ振興審議会を設置するための条例制定です。

◆国保表郷クリニック

指定管理者の指定

問 管理費は、単年度ごとに契約することになっていますが、値上げもあるのですか。

答 単年度ごとに精査をすればそういうこともあり得ます。

◆白河地方広域市町村圏整備組合規約の変更

障害者自立支援法に基づき、障害程度区分認定の業務の一部を委託するための規約変更です。

平成18年度介護保険特別会計予算

問 保険料はどのように算定されたのですか。

答 3年間の給付費を推計し、その他65歳以上の被保険者数などを勘案し算定します。



表郷クリニック建設予定地

平成18年度国保表郷クリニック特別会計予算

問 工事期間はどのくらいですか。

答 この規模ですと、7カ月から8カ月が標準となります。

平成18年度一般会計予算

問 表郷保育園で待機児童がいますが、関の森保育園で預かることはできないのですか。



南部中学校建設予定地

◆現地調査

3月15日に、表郷クリニック建設予定地、南部中学校建設予定地及び地域包括支援センター設置予定箇所等を中心に視察・調査しました。

答 関の森保育園は僻地保育園で、通常の保育園とは形態が異なり、預かる時間や対応等も違いますので、今後は総合的に検討してまいります。

問 南部中学校はどのようなイメージの学校になるのですか。

答 地域開放型で、地域の方々にも利用可能なものを目指していきたいと考えています。

▼付託された議案は、いずれも原案のとおり可決しました。

総務企画常任委員会

総務企画常任委員会に付託された議案の内容と審査状況について報告します。

平成17年度小田川財産区・大屋財産区・樋ヶ沢財産区・各特別会計暫定補正予算

問 他の財産区では嘱託職員を雇用していないことや業務内容を考えると、各財産区特別会計の管理内容について一本化すべきである。

答 財産区特別会計だけでなく、それぞれ独立した行政運営をしてきたので、合併後すぐに統一するのは難しかった。委員から出された意見は、今後財産区管理会において議論していただきます。

平成17年度一般会計暫定補正予算

問 一般寄付金の計上額の中に、新聞報道にあった白河ゴルフ倶楽部からの寄付金は入っているのか。

答 白河ゴルフ倶楽部からの寄付金2千万円を含め6件の寄付金を計上しています。

問 予備費が増額になっているのは、退職者を予測して計上したと考えてよいか。

答 予備費の残額が少ないこ

ともあるが、増額計上の主要因としては、退職者を見込んだことによるものです。

問 合併協議会から提示された財政計画では、補助金は平成18年度から3年間交付されるとなっていたにもかかわらず、なぜ平成17年度暫定予算に計上したのか。

答 合併協議会で財政計画を作成した段階では、国の支援措置は平成18年度からと考えていた。実際に合併準備費を旧4市村で計上するときに、この補助金が使えらるることと平成17年度に予算措置をしたが、昨年12月に特例期間中に合併した市町村に対するこの補助金の交付は、平成18年度から10年間とする旨の通知が国からあって、今回はすべて減額で計上しました。



表郷庁舎

◆総合計画審議会条例

問 地方自治法上、総合計画制定の時期は特に規定はないので、多額の予算をかけて急いで策定する必要はないのではないかと。

答 総合計画は市の最上位計画であり、この計画が制定されないこと、都市計画のマスタープラン等他の計画が進まないことで速やかに制定したい。

◆人事行政の運営等の状況の公表に関する条例

人事行政の運営等の状況の公表に必要事項を定めるための条例制定です。

◆特別会計条例の一部改正

白河市市街地開発事業特別会計の廃止に伴う改正です。

問 この条例を制定するメリットは何か。

答 性質的には長期契約のものを事務整理上単年度契約で行ってきたが、条例を制定し長期契約を可能とすることで、矛盾を解消することができる。

◆財産価額審議会条例

公有財産の処分等に関し、適正な価額を審議するため、白河市財産価額審議会を設置

問 関の森保育園は僻地保育園で、通常の保育園とは形態が異なり、預かる時間や対応等も違いますので、今後は総合的に検討してまいります。

問 南部中学校はどのようなイメージの学校になるのですか。

答 地域開放型で、地域の方々にも利用可能なものを目指していきたいと考えています。

▼付託された議案は、いずれも原案のとおり可決しました。



第2白鳥団地

平成18年度土地造成事業特別会計予算

問 田園町府と第2白鳥団地分譲事業の整合性をどのように考えているのか。

答 今後の予算執行に当たっては、調整を行いながら整合性を図ってまいります。

平成18年度一般会計予算

◆現地調査
当委員会は、3月16日に、第2白鳥団地と表郷庁舎を視察・調査しました。

問 総合計画策定事業費の委託料について、経費削減が叫ばれている中、経費をかけてまで急ぐのはなぜか。

答 これが決まらなないと庁内の様々な計画策定が進まない。

問 合併により構成団体が変わったため、市町村会及び町村会の全体経費を見直し、平成17年度と比較して300万円削減した。更に旧3村が白河市となり、町村会から市町村会への割合が増えたことを踏まえて、事業費・負担割合の見直しを首長が確認し、負担金額を決定した。

問 西白河地方市町村会費について、町村会においては合併に伴い旧3村が町村会から脱会したため収入が減り、町村会としての運営が困難となったことから、市町村会の負担金を増額し人件費に充てようとしているが、このような支出は不適切ではないか。

答 合併により構成団体が変わったため、市町村会及び町村会の全体経費を見直し、平成17年度と比較して300万円削減した。更に旧3村が白河市となり、町村会から市町村会への割合が増えたことを踏まえて、事業費・負担割合の見直しを首長が確認し、負担金額を決定した。